

決裁日付 三 ※ 支給決議書	同年月日	令和 年 月 日	常務理事	事務長	会計	扱者	被扶養者 台帳照合印
	支払年月日	令和 年 月 日					
	支払額	拾万 万 千 百 拾 円					
支給決定の額	法定 60/100	項目	日額	日数	拾万 万 千 百 拾 円	資得 年月日	前始 年月日
追加	100					格費 年月日	回終 年月日
支給期間	法定 100	年月日	～	年月日	日間	入院期間 法第46条	該当・不該当
		年月日	～	年月日	日間	備考	決定標準報酬

傷病手当金請求書

健康保険 (第 回目)

① 被保険者証の記号・番号	④ 生年月日	⑤ 支給額計算	⑥ 給付記録	⑦ 受理契	⑧ 受付年月日
①	年 月 日	*	*	* 0: 無 1: 有	年 月 日
⑨ 被保険者(請求者)の氏名と印	⑦ 事業所の名称	⑩ 被保険者(請求者)の住所	⑪ 郵便番号	⑫ 住所コード	⑬ 業務の種類
⑭ 傷病名	⑮ 傷病コード	⑯ 傷病コード	⑰ 傷病コード	⑱ 傷病コード	⑲ 傷病又は負傷の原因を詳しく
⑳ 老人保健法の療養を受けたとき	㉑ 介護保険法のサービスを受けたとき	㉒ 発病の状態又は負傷の原因を詳しく	㉓ 傷病又は負傷の療養をするため休んだ期間(支給期間)	㉔ うえの㉓に書いた期間の部分の報酬を受けましたか、又は受けられますか	㉕ 報酬の支払いを受けた(受付けられる)ときはその報酬の額と、その報酬支払の基礎となった(なる)
			令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで	はい	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
㉖ 障害厚生年金又は障害手当金を受給していますか	㉗ 基礎年金番号	㉘ 障害厚生年金又は障害手当金の受給の原因となった傷病名	㉙ 任意資格喪失者の方	㉚ 老齢又は退職を事由とする公的年金を受給していますか	㉛ 年金コード又は記号番号もしくは番号
いいえ・請求中・はい				いいえ・請求中・はい	年金額
					円
					円
					円
					円
㉜ 支給回数	㉝ 支給算出額(手)	㉞ 支給開始日	㉟ 調整減額コード	㊱ 調査先コード	㊲ 海外表示
		1 2			0. 国内 1. 海外
					特別支給コード(備考)

年 月 日提出

事業所 担当者印	領収書	金 円也領収いたしました。 令和 年 月 日 健康保険組合理事長殿 氏名
-------------	-----	---

※ 受付日付印

事業主が証明する欄	労働に服さなかった期間	出勤は○で、有給は△で、公休は公で、欠勤は/でそれぞれ表示してください。		
	令和 年 月 日から	年月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31		
	令和 年 月 日まで	年月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31		
	日間	年月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31		
② うえの期間中の分として、報酬を全額又は一部支給した場合は支給する場	⑩ (印) 年月 日(至) 年月 日	日間	円	月日支払円
	⑪ (印) 年月 日(至) 年月 日	日間	円	月日支払円
	⑫ (印) 年月 日(至) 年月 日	日間	円	月日支払円
	⑬ (印) 年月 日(至) 年月 日	日間	円	月日支払円
現在までも又は将来も支給しない場合はその旨		令和 年 月 日		
うえのとおり相違ないことを証明します。		令和 年 月 日		
住所 〒		電話 (局) 番		
事業主 氏名		電話 (局) 番		

療養を担当した医師が意見を書くところ	傷病名	令和 年 月 日
	発病又は負傷の年月日	令和 年 月 日
	療養の給付を開始した年月日	令和 年 月 日
	発病又は負傷の原因	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
	⑭ 労務不能と認められた期間	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
	⑮ 傷病の主状態および経過概要	左の期間中の診療実日数
	⑯ うえの期間中に入院した期間がある場合はその期間	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
	うえのとおり相違ありません。	令和 年 月 日
	住所(所在地) 〒	電話 (局) 番
	医師 医療機関名 氏名	電話 (局) 番

※	⑳ 減額期間	期間	自 年月 日 至 年月 日	日数	金額
	㉑ 全部不支給	期間	自 年月 日 至 年月 日	日数	
	㉒ 不支給(法定外)	期間	自 年月 日 至 年月 日	日数	
支払金融機関の欄	㉓ 支払区分	※ 1. 振込 2. 銀行送金 3. 郵便局送金 4. 当地払	⑳ 預金種別	1. 普通 2. 当座 3. 通知 4. 別	銀行 金庫 農協 本店 支店
	㉔ 金融機関コード				郵便局
	㉕ 口座番号				口座名義

受取代理人の欄	本請求に基づく給付金に関する受領を代理人に委任します。	令和 年 月 日
	被保険者(請求者) 住所 氏名	
	⑩ 代理人の氏名と印	(フリガナ)
	⑪ 代理人の住所	⑫ 郵便番号
		⑬ 住所コード

印
令

印

印
令

印

印

〔記入上の注意〕

(被保険者の注意事項)

- ①の欄は、単に事務員、工員と記入することなく「経理担当事務員」「仕上げ工」「旋盤工」等具体的に記入してください。
- ㉔の欄は、老人保健の医療受給者証に記載されている事項について記入してください。
- ㉕の欄は、介護保険の被保険者証に記載されている事項について記入してください。
- ㉖の欄は、日時（いつ、何時頃）、場所（どこで）、何をしていた等具体的に記入してください。
- ④⑱㉓の欄は、該当する番号を○で囲んでください。
- 傷病の原因が第三者の行為によるものであるときは、別に「第三者の行為による傷病届」をこの書類に添付してください。
- ㉗の欄は、請求書を提出するときに現在までのことを「受けた」「受けない」に、又将来のことを「受けられる」「受けられない」に分けて二つの事項を○で囲んでください。
- ㉘の欄は、㉙の欄又は㉚の欄で「はい」又は「請求中」に○を付けた方のみ、基礎年金番号を記入してください。
- ㉛の欄は、㉜の欄で「はい」に○を付けた方のみ、老齢退職年金給付の年金証書又はこれに準ずる書類に記載されている年金コード又は記号番号もしくは番号を記入してください。
- 給付金の受領方を他人に依頼するときは、受取代理人の欄に必要事項を記入してください。
- 証明書等が外国語で記載されている場合は、翻訳者の住所及び氏名を明記した翻訳文を添付してください。
- ※印の欄は、記入しないでください。
- 被保険者が自ら署名する場合には、⑨欄の被保険者の押印は不要です。
なお、被保険者以外の方の押印を省略することはできません。

(事業主の注意事項)

- 「全額支給」又は「一部支給」とは、一日当たりの賃金の全額又は一部のことです。

(医師の注意事項)

- ㉙の欄は、なるべく詳しく記入してください。

(共通する注意事項)

- ⑱、㉑、㉒、㉓及び㉔の欄の期間の計算は、両端を入れて計算してください。たとえば、4月5日から4月15日までは、11日間となります。
- 字句を訂正する場合は、誤った字句を抹消して氏名欄の認印を押し、その上に正しい字句を記入してください。

〔添付書類〕

- ㉚の欄で「はい」に○を付けた方は、老齢退職年金給付の年金証書又はこれに準ずる書類の写し及びその額及びその支給開始年月を証明する書類並びにその直近の額を証明する書類（年金額改定通知書等）を添付してください。